



潮香祭 ～塩浜学園一步前進、素敵な会になりました

10月20日（木）潮香祭（音楽会・合唱コンクール）が行われました。コロナ禍で過去2年間は実施できずにいた行事が、対面でできるようになったことは、児童生徒の直接的な交流体験となり、とても意義深い取り組みとなりました。大きな声で歌う経験がなかった児童生徒にとっても、学校としても大きなチャレンジでした。（マスクを着用しながらではありましたが）

行事は、何のために行うのか・・・という目的意識を明確に持つことが大事です。

今回「ねらい」としたのは、「音楽を通して和を深める・成果を発表する・互いの成果を鑑賞し、共感する心を育てる」の3つに加えて、全校で取り組み協力しあえる集団を作り上げることでした。教職員は、音楽科を中心に、全職員が協力し合いながらサポートしました。

運営の工夫もしました。全校児童生徒が集まれる状況ではないので、3部に分けました。（前期課程2つの学年と後期課程3つの組ブロック）後期課程は、一つの目標に向けてクラスが団結して頑張る機会にしてほしいという願いから、学年に1つ「金賞」を授けることにしました。

当日、様々な緊張感が漂う中、実行委員の児童生徒が進行し、クラスの発表の前には、代表の子が立派な挨拶をして臨みました。練習過程でうまくいかない状況を見ていたために、当日のコメントや歌声に「覚悟・決意」を感じて、何度も涙が出そうになりました。閉会式の挨拶の際、体育館内にいる児童生徒に「今日、潮香祭で他の学年・他のクラスの発表を聴いてすごいなあと感じた人はいますか？」と尋ねました。ほぼ全員の手が挙がりました。ねらいを達成できた、それぞれが頑張りあう素敵な会になりました。

10月24日（月）5時間目に「塩浜集会」がありました。委員会・学年の発表、それぞれしっかり準備されて中身の濃い集会となりました。集会の中で、2・4・9年生の代表が潮香祭の感想を発表しました。達成感、共感的な心が熱く語られ、潮香祭での成長が伺えました。



1・2合同で行ったボディ・パーカッションは、開校当時に全校で実施したものです。（特別講師に高山先生を招きました。）

大トリで歌った9-1の圧巻の歌声。みんなの心に響きました。学校代表で11月の市内音楽会（録画）に参加します。



生徒会役員 交代式 9年生役員

潮香祭の後、全校オンラインで、9月27日の生徒会役員選挙で当選したメンバーが新役員となる「引き継ぎ式」を行いました。まず、退任する9年生から「退任のあいさつ」があり、花束が贈呈されました。その後、新役員の紹介・新会長からのあいさつがありました。

役員選挙・前期終業式の際にも感じたことですが、塩浜学園の児童生徒は、代表であいさつする際には、なるべく原稿を読まずに前を見て語ろうと努力しています。先輩たちが残してきてくれた伝統です。語る姿勢、そして、何よりもその内容が素晴らしいと感じています。これは、1～9年生がともに過ごし、上級生の立派な姿を見ながら学べる塩浜学園ならではの強み（良さ）になっています。新会長のあいさつ文を紹介します。(QRコード)を参照してください。



新旧役員交代式
新執行部代表の言葉

勇者の旅 不登校を予防するプログラムに取り組んでいます。

9月より、5年生において、「勇者の旅～不登校を予防するプログラム～」を実施しています。全10時間で、担任以外にも多くの教員(後期課程を含む)が指導者となって参加し、これまでにのべ11人が実際に指導しています。このプログラムは、千葉大学が開発したもので、現在も試験運用を続けてバージョンアップを図っているものです。一人ひとりの心の状態をより強くしていくことがねらいです。学校として取り組んでいきます。



美術授業・美術部の作品(7・8年生)



- ①7年生：アナモルフォーシス (QRコード①)
 - ②8年生：令和版鳥獣人物戯画 (QRコード②)
 - ③美術部：潮香祭の各クラスのタイトル画 (QRコード③)
- いずれも塩浜学年HPに掲載しています。ご覧ください。



★ お知らせ ★

- 地域版学校だよりを発行しました。昨年度同様にハイタウン塩浜子ども会に費用支援をいただきました。印刷は子ども会代表の方にご援助いただきました。該当地区にお住まいの皆様、ぜひご覧ください。
- 11月10(木)4・5時間目は、授業参観です。10月20日に配付したプリントをご確認ください。
- 12月12日(月)～16日(金)に保護者面談を予定しています。前期課程は希望者のみで二者面談、後期課程(7・8年生)は全員を対象として三者面談となります。詳しい文書については、11月中旬に配付します。

校外学習に行ってきました（8年生）

10月5日（水）、8年生が校外学習に鎌倉方面に出かけてきました。公共交通機関を使い、班別で行動、協力していました。雨予報が出ていたにもかかわらず、行程で雨に悩まされずにすみませんでした。今回のスローガンは、「歴史・伝統・文化～班で協力して行動し、鎌倉について学ぼう～」でした。電車内のマナーなどもよく、ほとんどの班が時間通りにチェックポイントを通過できました。8年生として今後に弾みがつくような取り組みになりました。



コロナ禍の実施で、班別行動は、鶴岡八幡宮を起点にして、徒歩圏内にしました。

社会科見学 ～新聞社等～（5年生）

10月6日（木）5年生が社会科見学で、科学技術館、朝日新聞社を訪れました。5年生は塩浜学園の中で一番人数が少ないクラスですが、その少なさが幸いしました。科学技術館は見学団体が塩浜学園だけでゆとりがありました。朝日新聞社は、普段は見る事ができない16階からの展望を見学コースに入れてもらえました。築地市場の跡地がどのように活用されているのかを確認し、朝日新聞社の周りの様子をぐるりと眺められました。実りの多い学習となりました。



自転車置き場に時計をつけました。

← 正門付近でも時間がわかるように、設置しました。

11月は、「図書館フェスティバル」です。

図書委員を中心に、後期課程の生徒が選書した本を、前期課程の各クラスで読んでもらう活動や「読書ビンゴ」、「おはなし給食」等の活動をしていきます。

■ 県大会で大健闘！！

10月22日（土）、千葉市で、テニスの新人戦県大会が行われました。市内大会5位で出場権を得たペアが、3回戦を突破し、ベスト16になりました。県の強化練習会に参加することとなりました。大健闘、頑張りました。

10月26日（水）、成田市で、PTA バレー県大会がありました。市川市代表として、チームワークよく頑張りました。



はまっこ・夢・大学

目的：塩浜学園が地域の文化センターの役割を担うための試み

市川市立塩浜学園

日時：令和4年12月14日（水）11：30～12：15

場所：市川市立塩浜学園 体育館（受付11：00～）

対象：地域の方々，教職員，保護者，本校児童生徒

内容：命の大切さを伝える講演（45分：1コマ）



千葉県初の義務教育学校

コミュニティ・スクール

はまっこ・夢・大学 公開講座

21世紀の平和と共存

～ 杉原 千畝 命のビザより ～

本校の保護者で、受講を希望する方は、以下の申込用紙を切り取り、担任まで提出してください。

参加費無料。定員50名。（11月30日まで）

【杉原 千畝（すぎはら ちうね）】

第二次世界大戦中、日本領事館領事代理として赴任していたリトアニアのカナウスで、ナチス・ドイツによって迫害されていた多くのユダヤ人たちにビザを発給し、約6000人のユダヤ人難民を救った。杉原が発給したビザは、「命のビザ」とよばれ、このビザで救われたひとたちは、その子孫も合わせて現在25万人以上に及ぶといわれている。

主催 ・市川市立塩浜学園

共催 ・地域学校協働本部（はまっこサポート）

後援 ・市川市教育委員会（申請中）



杉原 千畝 氏

講演は、彼の孫にあたる まどか氏

★この部分を切り取って、担任に提出してください。（同様の記載があれば、別紙でも結構です。）

はまっこ・夢・大学 に申込みます【12月14日（水）11:30～12:15】

児童生徒名 _____（ 年 組）

参加保護者等氏名 _____

連絡先（電話） _____